

令和5年度 大鳥中学校「豊かな心の育成」推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

学校経営中期取組目標	
○授業を大切にす姿勢を育てるとともに、学び方の基本と基礎的な学習内容の定着を図り、学びあう姿勢と自ら問題解決に取り組む力を育てます。(知)	
○自分の命、他人の命を大切にす意識を育てるとともに、公共心を大切にし、法やルールを守る規範意識や礼儀を大切にす態度、自分の行動に責任を持つ意識を育てます。(徳)	
○健康と安全に留意し、望ましい生活習慣を身に着け、日常的に自分の健康管理に関心を持てる姿勢を育てます。(体)	
○積極的に未知のものにチャレンジする勇気を育てるとともに、様々な人々との出会いやふれあいを通じて、自己肯定感やコミュニケーション力を身につけ、協力することの大切さを学び、地域・社会に貢献できる力を育てます。(公・開)	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取り組み

豊かな心		○豊かな心を育み、社会との関わりを大切にしながら、自らの道をたくましく切り開こうとする子どもたちを育成するために、「道徳」の授業を中心に学校教育全体を通じて、人を思いやることのできる豊かな感性を大切にします。
担当	学習指導部	○生徒会活動を活性化させ、「自主・自律」「いじめ等問題の起こりにくい」集団をつくります。 ○人権教育では、全校一斉授業を通して、学校全体で人権への意識を高めていきます。

2 生徒の実態(「豊かな心の育成」に関わる課題)

○年間を通じての「挨拶運動」や地域行事等へのボランティア活動により、地域ぐるみで「豊かな心」を育てる機運が高まってきた。道徳の授業を核にした取組をさらに充実させていきたい。「自己肯定感」の醸成は、本校の重点課題として小学校や家庭・地域と連携・協働しながら教育活動を進めていく必要がある。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

- ・道徳科の校内研究授業を各学年において年1回以上実施する。
- ・若手教員メンターチームの研修を実施する。

【項目 自分づくり教育(キャリア教育)】

- ・地域人材や外部機関との連絡を密にして、連携のあり方を構築する。
- ・職業講話の取り組みの強化を図るため、より多くの外部との交流を図る。
- ・職業体験の事前事後指導を充実させて、「本物」からより多くの学びを生み出す。